

巻 頭 言

日本東洋医学研究機関連絡協議会会長

北里大学東洋医学総合研究所所長

花 輪 壽 彦

平素は日本東洋医学連絡協議会（日東医協）の活動に対して、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。いつも申し上げますように、この協議会の設立目的は各研究機関の横の連携を密にして、国内外の諸活動を円滑に進めようというものであります。

さて、近年は文書の電子化が急速に進んでおります。

この会報も29巻を重ねてきましたが、来年の30巻からはウェブサイト上で閲覧することとして、作業の円滑化、資源・環境への配慮を考えております。

また例年、日本東洋医学会総会の混雑した中での本総会開催について「時間が重なって参加できない」などのご意見をいただいております。

本総会のありかたも検討したいと存じます。

現代は多施設共同研究の時代です。本協議会を創られた矢数道明先生の御遺徳を顕彰する意味でも、そろそろ具体的な共同研究の提言をしたいと考えております。

本年度もどうぞ宜しくお願いいたします。